無所属の会・市民の力

湖南市議会議員

赤祖父ゆみ

９月議会報告書

NO.６５

２０１９年 １０月

TEL／FAX 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

［発行責任者：赤祖父ゆみ］

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp

ホームページ：http://akasofu-yumi.net/

今年の夏も暑かったですね・・・お盆休みには台風が来たりと、異常気象が続きました。強風により、電線が切れるなどの停電被害は、また新たな課題提起がなされました。電気や水が長い間止まる事の恐ろしさを感じています。先日の湖南市総合防災訓練は参加されましたか。油断は禁物。情報は気象庁から詳しいものが出ています。普段から見る習慣をつけ、想定外にならぬよう、異常をキャッチして、「まさか」に備えていきましょう。防災の基本は「自分の命は自分で守る」意識を各自が持つことにあります。

9月4日から始まりました9月議会定例会は、10月1日に閉会しました。決算議会で、一つ一つの事業のチェックをしました。また、今議会大きく進展したことは、以前から議会からの決議にもあった「子どもの医療費助成について、段階的ではありますが、令和2年度から中学校までの子どもの通院に関しての医療費の助成を約束し、引き続き助成拡充を検討していくとの意向を示しました。議会の思いが繋がり、大変嬉しく思います。また、幼稚園、保育園の民営化については、職員の雇用条件が不明確であること、市が責任を持って保育行政を進めるべき、待機児童をなくすことや安心して子どもを預けられる体制が求められ、民間4団体との協議を詰めることを求め、議会は継続審査としました。今後納得のいく答弁を求めるところです。また、庁舎整備におきましては、市町村役場機能緊急保全事業債が平成31年度の改正より、令和元年までに実施設計に着手していれば使えると変更となったため、資材価格の高騰や財政収支の見通しをしながらも、実施設計を半年遅らせるとの説明がありました。今年3月議会で出された決議の中で。また、私も幾度となく、庁舎整備特別委員会や一般質問で、新庁舎の建設とあわせて、市庁舎および周辺施設の今後のあり方を慎重かつ丁寧に議論を進めるべきと意見してきました。今後、市民の皆様との意見交換が重要だと思っています。市民の皆様のお声をお聞かせ下さい。

市議会議員5期目の2年が経過しました。この11月で改選となります。どの役職につきましても、市民の負託を全うするため、引き続き議員活動をしていこうと思います。開かれた市政、子育て支援や防災減災施策。高齢者の移動支援など、多様なニーズに応えるべく、また一歩一歩努力を重ねて参ります。広報委員会でお聞きしましたアンケートのご意見は大変貴重なものでした。その結果は議会便りで公表していきます。健康まつりやスポーツカーニバル。石部宿まつりや文化祭、みちくさコンパスなど・・
皆様と共に楽しみながら、湖南市を盛り上げていきましょう。

赤祖父　ゆみ

平成 30 年度　決算審査！！

一般会計

歳入総額　215 億 7207 万 5380 円
歳出総額　212 億 6175 万 8585 円
歳入歳出差引残高　3 億 103 万 6795 円
繰越明許充当財源　2651 万 1000 円
単年度収支は 1763 万円黒字となっている。
自主財源は 53．5%

市税

歳入決算額に占める割合は、39.8%（前年度 38.9%）前年度と比較し、1%の増加。市税全体の収納率は、現年度において、前年度の 96．7%から 97．0%と 0．3 ポイント高くなっている。経常収支比率は昨年 93．1%で今年度 88．3%と 4.8 ポイント良くなっている。しかし、合併関連事業の財源として、発行した地方債や高齢化の進行による扶助費などの義務的経費が増加し、依然硬直化した財政状況を示す結果となっています。

公債費

25 億 3108 万 7000 円。前年度と比較して 9.9%の減。地方債残高は平成 30 年度末で 277 億 767 万 7530 円となります。

積立金

11 億 1672 万円前年度と比較して大きく増加。基金を積んで、今後の大型事業、庁舎整備事業や石部駅周辺整備事業などに臨む姿勢は、評価したい。基金現在高は、平成 31 年 3 月現在で、57 億 636 万 1694 円です。

主な質疑

○ホームページ制作事業について、アクセス数が減少。目的箇所に到達するのに時間がかかる。新しい情報や関係部署が積極的に関与すべき。
○外国人市民相談窓口設置事業について、国の補助が見直され、国の、外国人受入環境整備交付金の第 3 次募集に応募するかを検討中
○予防推進事業の特定健診、各種健診の受診率向上の取り組みについて、「びわテク」アプリや対象者に狙いを決めて勧奨はがきを出している。

特別会計

特別会計は 4 会計あり、その予算総額は 99 億 1690 万 3000 円で、それに対する決算額は
歳入総額　97 億 1567 万 8994 円
歳出総額　95 億 6069 万　992 円
歳入歳出差引額　1 億 5498 万 8002 円
自主財源は、44．4%

国民健康保険特別会計

平成 30 年度から国保の広域化が施行され、財政運営を県が担うこととなったが、国保財政はおおむね安定的に執行されている。国民健康保険総加入者数は 10953 人。前年より 377 人減。徴収率は昨年度より上回った。

介護保険特別会計

認定率は全国及び滋賀県と比較して、いずれも平均値を下回っている。要介護等の認定者数は、前年度より、149 人増。平成 31 年 3 月末で、居宅・地域密着型サービス受給利用者数は 1484 人。施設利用者数は 359 人となっている。今後高齢化が益々進む中、適正な保険料が求められる。

令和元年度　一般会計補正予算（第 3 号）

主な質疑

○基金についての考え方
財政調整基金積み立て・・1 億 5230 万円。
庁舎整備基金積み立て・・1 億円
財政調整基金は、標準財政需要額の 10%以上を目的としており、年度末残高は 15～16 億円を見込んでいる。庁舎整備基金については、多額の財源を必要とすることから、できるだけ多く積み立てていく
○じゅらくの里の遊具撤去について
メンテナンスは出来ていたのか。もう一つの遊具は大丈夫か。新しい遊具は考えていないのか。
木造のため D 判定。その後協議をしていく。

国民健康保険診療所特別会計　補正予算

水戸診療所に 4 月から新しい医師が着任し、小児科も診察することから、末梢血管を撮影することで、細菌性ウィルス性を判断する一体型血球計数機の導入経費、605 万円。

後期高齢者医療特別会計　補正予算

保険事業かつ後期高齢者医療制度の保険者インセンティブの加点対象となった事業に対し実施翌年度の保険者努力制度交付金が交付された。460 万円増額される。

総務常任委員会審査

合併特例債！起債期限延長！

東日本大震災を契機として、合併特例事業債の起債期限が 5 年延長される内容の法律の改正に基づき新市建設計画の変更がなされた。合併特例債の残高は 7 億円。法改正を事前に承知していた。期間内に起債する予定で、内容については、より有利なものにするが、今は決まっていません。

福祉教育常任委員会

保育園・幼稚園の民営化議案・・継続審査！

6 月議会でも一般質問していた民間園に移管するための保育士の待遇について、委員会での説明が曖昧であったため、継続審査とした。市が責任を持って保育行政を進めるべき。待機児童をなくすことや、子どもの安心した保育態勢について議論された

庁舎整備特別委員会報告（9 月 26 日）

複合庁舎のレイアウト案が示され、執務スペースについて、早急に計算するよう意見が出されました。車の駐車可能台数は 430 台。職員駐車場も一部借り入れを継続が必要。3D 動画で新庁舎の説明を受けました。県内産木材を利用した木目調の庁舎が示されました。国の法改正に伴い、実施設計については半年遅らせて、西庁舎やその周辺も含めた市民や議会の意見に耳を傾けていく。中央まちづくりセンターの解体が遅れたについて、市民への周知が出来ていないことの指摘がありました。資材高騰についても資料提供があり、令和元年 8 月から上がってきている。財政状況も見極めながら、最善の時期を見いだしていくことになります。

一般質問

指定管理者制度について

問　官から民へ。公共経営に果たす自治体の役割は何か。最も大事なことは何か。

答　維持管理費用の縮減が目的ではありません。公共経営の果たす自治体の役割は、質の高い公共経営を行うこと。

問　令和２年度から公募にした理由と目的は。

答　指定管理者制度導入基本方針に原則として公募することとしている。自主事業の開催、文化体育の振興事業といったソフト面を担って頂きたい。

問　平成３０年６月議会の答弁にあった文化体育の振興及び市民サービスの向上を目指して、施設管理業務と事業振興業務に分けることについての考えは。

答　直営も視野に入れて検討しましたが、今回の募集については、文化・体育施設管理に専門的なノウハウをもち、柔軟な勤務・服務体制がとれる団体として指定管理者制度を採用したが、引き続き検討する必要がある。

問　今回、湖南市文化協会の実行委員会事務も業務仕様書に明記されているが。

答　そう考えている。

問　指定管理料が同じで、職員の給与が上がっていけば、おのずと文化体育事業費が減るのではないか。インセンティブも考慮した利用料金制度を導入すべきではなかったか。

答　現在利用料金制度は一部の施設に導入しています。指定管理者の自主的な運営を行いやすく、経営努力のインセンティブを高めることも重要で、今後は検討をしていきます。

問　社会教育施設管理計画、個別施設維持管理計画策定時期とその進め方は。

答　社会教育施設管理計画は平成３０年８月に教育部において策定しました。一方個別施設維持管理計画は、令和２年までに策定することとなっています。施設を利用されている市民の皆様や議会の皆様の声をお聞きし、情報提供しながら慎重に議論を深めていきたい。両計画は整合性を図り、作成を急ぎたいと考えています。

病児保育事業について！

問　利用状況について

答　市内２事業所で、平成３０年度は延べ 659 人が利用しており、今年度の 7 月末時点で 284 人となっています。昨年より増加傾向です。

問　急な発熱は子どもも保護者も大変困ります。保護者から病児保育室への依頼があれば、病児保育室から在園先まで子どもを迎えに行く、病児保育お迎えサービスについての考えは。母子家庭支援、女性活躍推進にも繋がります。子ども・子育て関連３法の補助があるように伺っています。

答　子ども・子育て支援交付金の補助金メニューにありますが、全国的に実施している自治体は少ない状況です。しかし、このようなサービスがあると保護者も助かるものと考えます。事業所と相談しながら、課題を十分整理しニーズを見極めて検討していきます。

道路の歩道設置について！

問　市道宮ヶ谷線の歩道設置について

答　道路整備計画の中で、早期着手すべき路線ではあるものの、地権者と裁判が継続中です。本路線は、通勤・通学の自転車、歩行者が通行され、交通安全上良好ではありません。今年度は、地域からも要望による通学路交通安全プログラムの対策として、約 15m のガードレール移設により、幅員を確保していきたいと考えています。

問　宮ヶ谷橋から雨山入り口までの区間の草刈りは、どの自治区にも計画がありません。市の対応について。

答　地域の現状を踏まえて対応していく。

ガードレール移設が待たれる

自治区の草刈り計画がない道

問　主要地方道路草津伊賀線夏見交差点西側付近の歩道設置の進捗状況は。

答　主要地方道草津伊賀線促進期成同盟会での活動を通じ要望しています。写真を持参しながら、滋賀県に直接要望も行っています。市としてもできる限りの協力をし、早期整備実現に繋げていきたい。

研修報告と議員活動

指定管理者制度と公共施設再編

7月22日　東京池袋
講師は神奈川大学法学部幸田雅治教授。指定管理者制度について総務省の見直し通達や事例・問題点について研修を受けたかった。住民福祉の向上となっているのか。無理が生じていないかを一般質問に繋げました。

会派研修・地方議員サミット他

7月31日～8月2日東京
・ゴミ分別アプリ（川越市）
・廃校の有効利用（四谷）
・チーム議会（ビックサイト）
とても暑い時期で盛りだくさんの研修でした。時代にあった施策や議会運営の調査で、実践していきたい。議会事務局のあり方や、公聴力を高め、市民に拓かれた議会を考えた。

総務常任委員会　行政視察研修

8月6日～7日 in 千葉県
・デマンド交通（柏市）
・公共施設マネジメント
（市川市）高齢者の移動確保は大きな課題。限りなくドアツードアを求め、予算が減少し、市民が健康になったと聞く一方、500円の料金が高いと言う人もいる。委員会の事務事業評価として提言していきます。

命を守るシンポジウム

9月15日守山市民ホール
いつ、どこへ逃げればいいのかと題して、京都大学の矢守克也教授のお話は、とても解りやすかったです。油断は禁物。避難スイッチとセカンドベスト。最善でなくていい。普段から気をつけておけばまさかが解る。想定外は起きるのです

7月7日　消防団火災防御訓練

7月15日　ミュージックカフェ

7月20日　えびす神社納涼祭

8月3日　湖南市夏祭り

8月17日　宝来坂夏祭り

7月21日　県議会・市議会議員懇談会

8月31日　議会事務局研究会

9月8日　宝来坂グランドゴルフ大会

9月14日　石部中学校運動会

9月16日　敬愛の集い

9月21日　災害ボラ設置運営訓練

9月29日　湖南市総合防災訓練

赤祖父ゆみ　議会報告会！！

11月16日（土曜日）
石部まちづくりセンター（中会議室）
19：00～21：00
幼稚園、保育園の民営化や、西庁舎周辺整備を含む新庁舎整備など話しをします。
皆さんのお越しをお待ちしています

7月
- 3日　石部高校文化祭
- 8日　石部例大祭と近江の小倉百人一首　講師猪飼由利子
- 17日　総務常任委員会
- 23日　交通安全推進部会夏休み自転車点検
- 28日　女性議員の学習会「はなみずき」発達支援

8月
- 3日　平和祈念の集い
- 4日　こなん政策アカデミー
- 11日　青少年指導支援の会
- 12日　生活困窮者支援制度シンポジウム
- 18日　東寺夏祭り
- 24日　「希望のチカラと人材育成」研修会
- 27日　スマイリー事業参加 in 水戸小学校
- 29日　地域DIG防災研修に参加

9月
- 1日　矢野進次氏旭日双光章受章を祝う会
- 4日～10月1日　9月議会定例会
- 8日　びわ湖クリーンキャンペーン参加
- 25日　石部小学校運動会
- 28日　石部南幼稚園・阿星保育園運動会

季節は秋へと移ります・・・
文化・スポーツの秋。楽しんでいきましょう。
詳細については、ホームページをご覧下さい。